

## 公開シンポジウム（2日目）研究の最前線をさぐる

（司会：鈴木） 皆さま、おはようございます。昨日に引き続き、第15回比較防災学ワークショップにご参加いただき、ありがとうございます。今日は「研究の最前線をさぐる」というテーマで、「都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト『3.都市災害における災害対応能力の向上方策に関する調査・研究』と『国難』となる最悪の被災シナリオと減災対策」の各プロジェクトから、研究者の方に最新の成果を発表していただきます。例年どおり、都市災害側と国難側が交互に発表していきます。

トップバッターは、都市災害側から、政策研究大学院大学教授の武田文男先生に「災害対策法制度の見直しと課題」というテーマでご講演いただきます。よろしくお願いいたします。

